

# 半固形・とろみタイプ 栄養食 仕様変更のご案内

2021年6月  
テルモ株式会社

謹啓 平素よりテルモ製品に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。  
さて、この度、半固形タイプのPGソフトEJ、PGソフトエース、PGソフトエースMP PGウォーター、とろみタイプのF2ショットEJ、F2ライト、F2ライトMP、F2ライト55、につきまして、下記の通り、仕様を変更いたしますので、ご案内申し上げます。

謹白

記

## ■ 変更概要

- ①新規格の胃ろうチューブに使用できるよう排出口の仕様を変更いたします。
- ②個包装、出荷箱のデザインを変更いたします。
- ③新・食品表示法対応により、記載事項を整備いたします。

## ■ 変更対象品種および変更開始時期

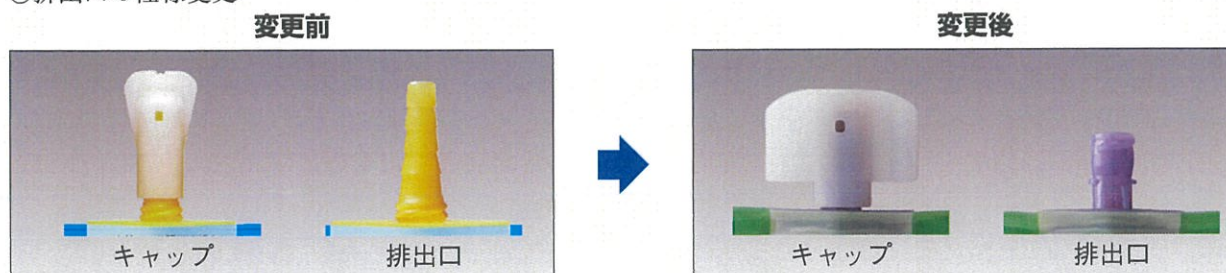
(価格、コード番号、共通商品コード (JAN) および出荷箱サイズ等は変更ありません。)

品名	コード番号	包装単位	共通商品コード(JAN)	変更開始時期(予定)
PGソフト EJ容器 (300kcal)	PE-15ES030	200g×24個	4987350316011	2021年6月下旬
PGソフト EJ容器 (400kcal)	PE-15ES040	267g×18個	4987350316035	2021年6月下旬
PGソフト EJ容器 (500kcal)	PE-15ES050	333g×20個	4987892133770	2021年7月以降
PGソフトエース EJ容器 (300kcal)	PE-75ES030	400g×16個	4987350509093	2021年7月以降
PGソフトエース EJ容器 (400kcal)	PE-75ES040	533g×12個	4987350509116	2021年7月以降
PGソフトエースMP EJ容器 (300kcal)	PE-75ES030M	400g×16個	4987350970497	2021年7月以降
PGソフトエースMP EJ容器 (400kcal)	PE-75ES040M	533g×12個	4987350970510	2021年7月以降
PGウォーター EJ容器 (300kcal)	PE-W25ES	250g×18個	4987350315953	2021年6月下旬
F2ショット EJ容器 (200kcal)	FF-Y02ES	200g×24個	4987350315977	2021年6月下旬
F2ショット EJ容器 (300kcal)	FF-Y03ES	300g×18個	4987350315991	2021年6月下旬
F2ショット EJ容器 (400kcal)	FF-Y04ES	400g×16個	4987350383815	2021年6月下旬
F2ライト EJ容器 (300kcal)	FL-Y03ES	400g×16個	4987350384096	2021年7月以降
F2ライト EJ容器 (400kcal)	FL-Y04ES	533g×12個	4987350384034	2021年7月以降
F2ライト55 EJ容器 (300kcal)	FL-Y03ESW	545g×12個	4987350870698	2021年7月以降
F2ライトMP EJ容器 (300kcal)	FL-Y03ESMP	400g×16個	4987350968814	2021年7月以降
F2ライトMP EJ容器 (400kcal)	FL-Y04ESMP	533g×12個	4987350968838	2021年7月以降

※在庫状況により変更品がお手元に届く時期が前後する場合がありますが、ご了承ください。

## ■ 変更内容

### ①排出口の仕様変更





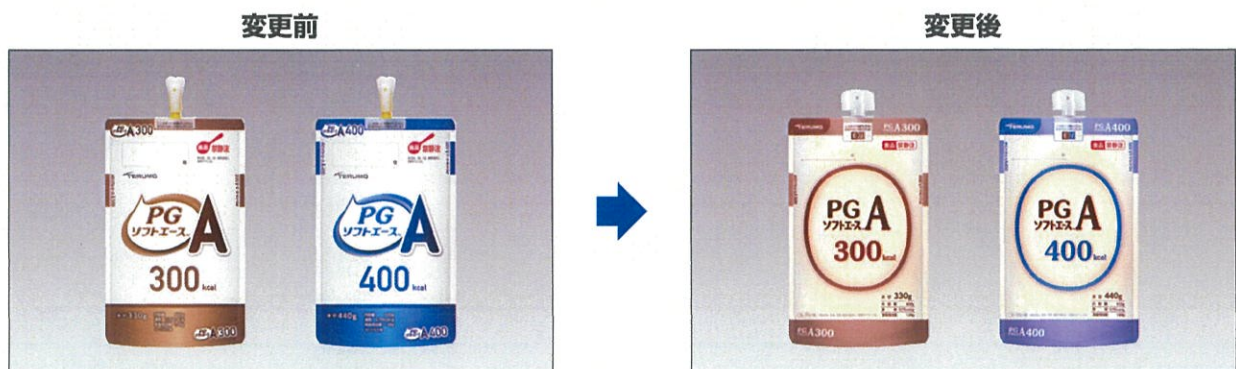
②個包装、出荷箱のデザイン変更

<個包装デザイン>

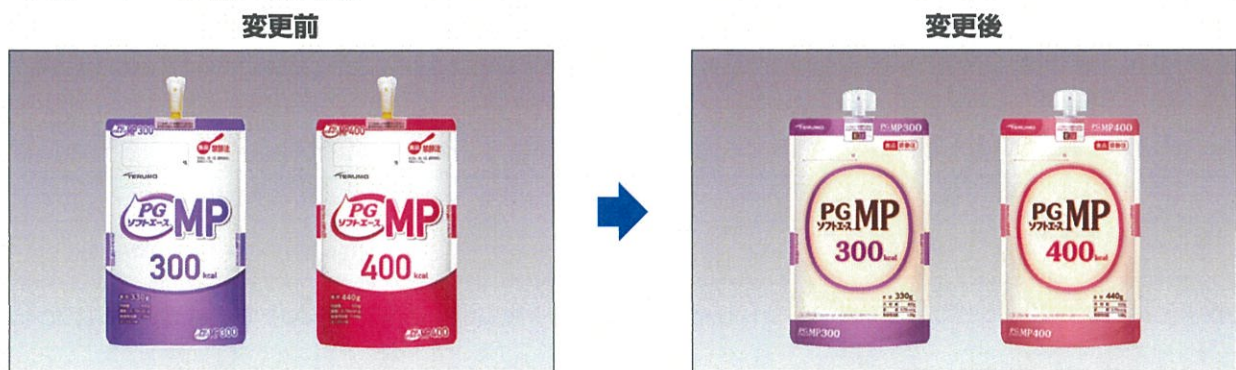
- ・PGソフト EJ容器



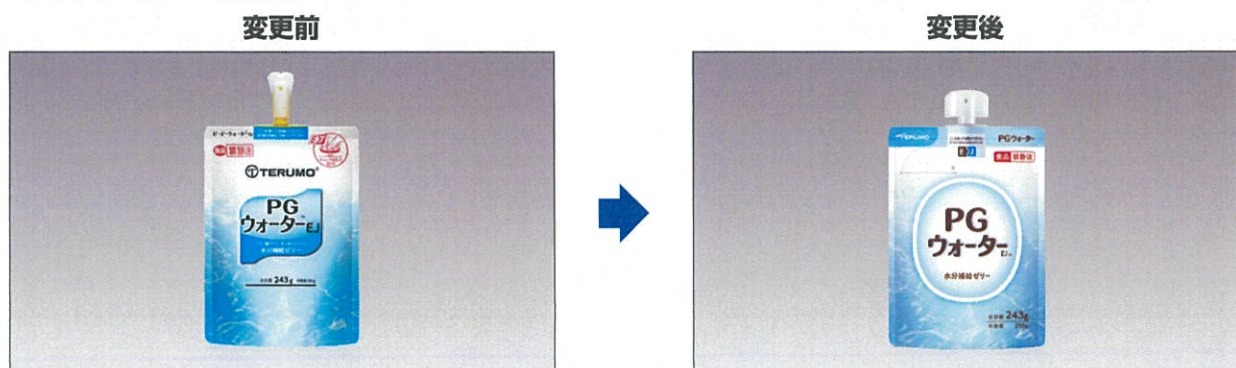
- ・PGソフトエース EJ容器



- ・PGソフトエースMP EJ容器



- ・PGウォーター EJ容器





・F2ショット EJ容器

変更前



変更後



・F2ライト EJ容器

変更前



変更後



・F2ライト55 EJ容器

変更前



変更後



・F2ライトMP EJ容器

変更前



変更後







# 半固形・とろみタイプ 栄養食 仕様変更に伴う事前準備のお願い

2021年6月  
テルモ株式会社

謹啓 平素よりテルモ製品に格別のお引き立てを賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、この度、半固形タイプのPGソフトEJ、PGソフトエース、PGソフトエースMP PGウォーター、とろみタイプのF2ショットEJ、F2ライト、F2ライトMP、F2ライト55、につきまして、2021年6月以降順次仕様を変更いたしますので、ご案内申し上げます。

また今回、他製品切り替えの時期によりますが、食品容器の仕様変更に伴い経管投与等を行う場合においては、そのままでは接続チューブに使用できなくなる可能性があります。事前に「変換コネクタの準備」「新製品への切替」について、かかりつけ医等にご相談をお願い致します。

謹白

記

## ■概要

- ①仕様変更の背景
- ②事前確認と準備のお願い

## ■①仕様変更の背景

国際ルールの変更に伴い、経管栄養に使用するチューブ(栄養チューブ)、延長チューブ、栄養剤等の接続部分の形状が変更されます。このお知らせをよく確認いただき、ご理解・ご協力をお願いします。

### 【なにが変わるのですか？】

誤って栄養チューブと点滴チューブをつないでしまうと重大な健康被害が発生する可能性があります。栄養チューブと点滴チューブ等が繋がらないよう、接続部分(右図赤丸部分)の形状が変わります。



【経管投与等を行う場合において、そのままでは接続チューブに使用できなくなる可能性があります】

